

資料 2

「設備の細目」の見直し提案（新旧対照）

本提案表は、基礎研究会において審議した見直し案で、改正は本提案を踏まえ厚生労働省で審議されるものであるため、本提案については確定ではない。

訓練科		現行(平成29年改正)						R3見直し	理由など		
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量						
					高等学校卒業等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	中学校卒業等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合			50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	
31 建築施工系	木造建築科	建物その他の工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2	
			製図室		135 m ²	220 m ²	135 m ²	220 m ²		申し送り検討事項2	
			実習場		330 m ²	480 m ²	480 m ²	600 m ²		申し送り検討事項1 申し送り検討事項2	
			工具室		7 m ²	10 m ²	15 m ²	25 m ²			
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3	
			倉庫		50 m ²	83 m ²	83 m ²	100 m ²			
			局所排気装置	木工機械用(フード、ダクト、サイクロン、ファン、モータ、焼却装置等を含む。)	1 式	1 式	1 式	1 式			
			とぎ場	給・排水設備を含む。	1 式	1 式	1 式	1 式			
			機械	手押しかん皿	加工幅300mm安全装置付き。	1 台	1 台	1 台	1 台		
				自動一面かん皿	加工幅300~600mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
		超仕上げかん皿		加工幅300~450mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		丸のこ盤		のこ径400mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		角のみ盤		のみ寸法30mm	1 台	2 台	1 台	2 台			
		昇降盤		のこ径300~450mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		ほぞ取り機		加工高さ120~300mm	3 台	5 台	3 台	5 台			
		帯のこ盤		のこ車径500~750mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		パネルソー		切断可能寸法約2,000mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		リップソー		最大厚さ120mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		ジグソー		0.2~0.4kW	1 台	1 台	1 台	1 台	0.2~0.5kW、電源コード式もしくは充電式	消費電力を枠組壁建築科と合わせて修正。 現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		携帯用電気かん皿		0.4~1.2kW	5 台	8 台	10 台	15 台	0.4~1.2kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		携帯用電気みぞかん皿		0.4~1.5kW	5 台	8 台	5 台	8 台	0.4~1.5kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		電気丸のこ		携帯用もしくはスライド丸のこ	6 台	10 台	6 台	10 台	携帯用(電源コード式もしくは充電式)もしくはスライド丸のこ	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		携帯用電気角のみ		0.4~1.5kW	5 台	8 台	5 台	8 台			
		携帯用ルータ		0.4~1.5kW	2 台	3 台	2 台	3 台	0.4~1.5kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		携帯用自動かん皿インパクトドライバ		1.5kW 14.4V~18V	1 台 15 台	1 台 25 台	1 台 15 台	1 台 25 台	電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		集じん機		可搬形	1 台	1 台	1 台	1 台	可搬形、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		大入れ加工機		移動式	2 台	3 台	2 台	3 台			
		電気ドリル		0.2~0.4kW、電源コード式もしくは充電式	5 台	8 台	5 台	8 台	0.2~0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		くぎ打ち機		エア式	2 台	3 台	2 台	3 台			
		両頭グラインダ		といし車径200~300mm、集塵機付き(落ちている)	1 台	1 台	2 台	2 台			
		刃物研削盤		研削長さ600mm	1 台	1 台	1 台	1 台			
		コンクリートミキサ		0.06~0.12m ³	1 台	1 台	1 台	1 台			
		パーソナルコンピュータ及びサーバー		ネットワーク環境	30 台	50 台	30 台	50 台			
		カラープリンタ		A3判	2 台	3 台	2 台	3 台			
		カラープリンタ		A2~A0判	1 台	1 台	1 台	1 台			
		セオドライト		セオドライトもしくはトータルステーション(標準形)	3 台	5 台	3 台	5 台			
		レベル		標準形	2 台	3 台	2 台	3 台	→3 5 3 5 へ台数変更	誤記載のため修正。	
		平板測量器		中測板、アリダードの曲率半径+0~+1.5m	3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなったため。	
		万能試験機		標準形	1 台	1 台	1 台	1 台			
		空気圧縮機		1.5~2.2kW	1 台	2 台	1 台	2 台			
		運搬用小型自動車		1~2t	1 台	1 台	1 台	1 台			
		その他		(工具及び用具類)							
				作業用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			木工用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数			
			測量用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数			
足場			必要数	必要数	必要数	必要数					
安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具		必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必要なため。			
(計測器類)											
計測器類			必要数	必要数	必要数	必要数					
(製図用具類)											
製図器及び製図用具類(教材類)			必要数	必要数	必要数	必要数					
ソフトウェア		必要数	必要数	必要数	必要数						
模型、掛図等		必要数	必要数	必要数	必要数						

訓練科		現行(平成29年改正)						R3見直し	理由など	
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量					
					高等学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	中学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合			50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合
31 建築施工系	枠組壁建築科	建物その他の工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2
			製図室		135 m ²	220 m ²	135 m ²	220 m ²		申し送り検討事項2
			実習場		300 m ²	430 m ²	450 m ²	550 m ²		申し送り検討事項1 申し送り検討事項2
			工具室		7 m ²	10 m ²	15 m ²	25 m ²		
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3
			倉庫		50 m ²	83 m ²	83 m ²	100 m ²		
			局所排気装置	木工機械用(フード、ダクト、サイクロン、ファン、モータ、焼却装置等を含む。)	1 式	1 式	1 式	1 式		
			とぎ場	給・排水設備を含む。	1 式	1 式	1 式	1 式		
			機械	手押しかな盤	加工幅300mm、安全装置付き。	2 台	3 台	2 台	3 台	
		自動一面かな盤		加工幅300~600mm	1 台	2 台	1 台	2 台		
		昇降盤		のこ径400~450mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
		ジグソー		0.2~0.5kW	5 台	8 台	10 台	15 台	0.2~0.5kW, 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		携帯用電気かな		0.4~1.2kW	5 台	8 台	10 台	15 台	0.4~1.2kW, 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		携帯用電気丸のこ		電源コード式もしくは充電式	15 台	25 台	30 台	50 台		
		携帯用ルータ		0.4~1.5kW	2 台	3 台	2 台	3 台	0.4~1.5kW, 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		携帯用自動かな		1.5kW	1 台	1 台	1 台	1 台		
		インパクトドライバ		14.4V~18V	15 台	25 台	15 台	25 台	電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		集じん機		可搬形	1 台	1 台	1 台	1 台	可搬形, 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		電気ドリル		0.2~0.4kW	5 台	8 台	5 台	8 台	0.2~0.4kW, 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		くぎ打ち機		エア式	5 台	8 台	5 台	8 台		
		両頭グラインダ		といし車径200~300mm 集じん機付き。	1 台	1 台	2 台	2 台		
		刃物研削盤		研削長さ600mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
		パーソナルコンピュータ及びサーバ		ネットワーク環境	30 台	50 台	30 台	50 台		
		カラープリンタ		A3判	2 台	3 台	2 台	3 台		
		カラープリンタ		A2~A0判	1 台	1 台	1 台	1 台		
		セオドライト		セオドライトもしくはトータルステーション(標準形)	3 台	5 台	3 台	5 台		
		レベル		標準形	2 台	3 台	2 台	3 台	→3 5 3 5 へ台数変更	誤記載のため修正。
		平板測量器		中測板、アリダードの曲率半径1.0~1.5m	3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなったため。
		空気圧縮機		1.5~2.2kW	3 台	4 台	3 台	4 台		
		運搬用小型自動車		1~2t	1 台	1 台	1 台	1 台		
		その他		(工具及び用具類)						
作業用工具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
木工用工具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
測量用工具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
足場			必要数	必要数	必要数	必要数				
安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具		必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必要なため。		
(計測器類)										
計測器類			必要数	必要数	必要数	必要数				
(製図用具類)										
製図器及び製図用具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
(教材類)										
ソフトウェア			必要数	必要数	必要数	必要数				
継ぎ手、仕口、建物等の模型、掛図等		必要数	必要数	必要数	必要数					

訓練科		現行(平成29年改正)						R3見直し	理由など	
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量					
					高等学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	中学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合			50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合
31 建築施工系	とび科	建物その他の 工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2
			製図室		120 m ²	200 m ²	120 m ²	200 m ²		申し送り検討事項2
			実習場		300 m ²	500 m ²	550 m ²	600 m ²		申し送り検討事項2
			工具室		10 m ²	17 m ²	20 m ²	25 m ²		
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3
			倉庫		120 m ²	150 m ²	150 m ²	180 m ²		
		機械	工事用リフト	積載荷重100~200kg	1 台	2 台	2 台	2 台		
			コンクリートミキサ	0.06~0.12m ³	1 台	2 台	2 台	2 台		
			ランマ	重量50~60kg	1 台	2 台	2 台	2 台		
			パイプレータ	振動部径25~28mm	2 台	3 台	2 台	3 台	振動部径25~28mm、 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			鉄筋切断機	切断能力径25~32mm	2 台	3 台	3 台	5 台	切断能力径25~32mm、 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			鉄筋曲げ機	曲げ能力径25~32mm	2 台	3 台	3 台	5 台	曲げ能力径25~32mm、 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			ガス圧接機	圧接能力径25~32mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			携帯用電気丸のこ	電源コード式もしくは充電式	3 台	5 台	3 台	5 台		
			インパクトドライバ	14.4V~18V	15 台	25 台	15 台	25 台	電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			電気ドリル	0.2~0.4kW	2 台	3 台	2 台	3 台	0.2~0.4kW、 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			両頭グラインダ	といし車径200~300mm 集じん機付き。	1 台	1 台	1 台	1 台		
			交流アーク溶接機	12~20kVA(電撃防止器、安全ホルダー、ヘルメット、その他付属品を含む。)	2 台	3 台	2 台	3 台		
			溶接棒乾燥器	50~100kg	1 台	1 台	1 台	1 台		
			セオドライト	セオドライトもしくはトータルステーション(標準形)	3 台	5 台	3 台	5 台		
			レベル	標準形	2 台	3 台	3 台	5 台	→3 5 3 5 へ台数変更	誤記載のため修正。
			平板測量器	中測板、アリダードの曲率半径4.0~4.5m	3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなったため。
			パーソナルコンピュータ及びサーバ	ネットワーク環境	30 台	50 台	30 台	50 台		
			カラープリンタ	A3判	2 台	3 台	2 台	3 台		
			カラープリンタ	A2~A0判	1 台	1 台	1 台	1 台		
			電動ハンマ	950~2,100打撃/分	1 台	1 台	1 台	1 台	950~2,100打撃/分、 電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
		運搬用小型自動車	1~2t	1 台	1 台	1 台	1 台			
		移動式小型クレーン		1 台	1 台	1 台	1 台			
		パワーショベル	0.05~0.1m ³	1 台	1 台	1 台	1 台			
		ジブクレーン	3t	1 台	1 台	1 台	1 台			
		その他	(工具及び用具類)							
作業用工具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
とび作業用工具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
足場			必要数	必要数	必要数	必要数				
安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具		必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必要なため。		
(計測器類)										
計測器類			必要数	必要数	必要数	必要数				
(製図用具類)										
製図器及び製図用具類			必要数	必要数	必要数	必要数				
(教材類)										
ソフトウェア		必要数	必要数	必要数	必要数					
模型、掛図等		必要数	必要数	必要数	必要数					

訓練科		現行(平成29年改正)						R3見直し	理由など		
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量						
					高等学校卒業生等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	中学校卒業生等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合			50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	
31 建築施工系	鉄筋コンクリート施工科	建物その他の工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2	
			製図室		135 m ²	220 m ²	135 m ²	220 m ²		申し送り検討事項2	
			実習場		300 m ²	500 m ²	550 m ²	600 m ²		申し送り検討事項2	
			工具室		10 m ²	17 m ²	20 m ²	25 m ²			
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3	
			倉庫		33 m ²	50 m ²	50 m ²	65 m ²			
			機械	工事用リフト	積載荷重100～200kg	1 台	2 台	2 台	2 台		
				コンクリート品質試験器具	一式(スランプ試験、空気量試験、フロー試験)	2 台	3 台	2 台	3 台		
				コンクリートミキサ		1 台	2 台	2 台	2 台		
				ランマ	重量50～60kg	1 台	2 台	1 台	2 台		
		パイプレータ		振動部径25～28mm	3 台	5 台	3 台	5 台	振動部径25～28mm、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		鉄筋切断機		切断能力径25～32mm	3 台	5 台	3 台	5 台	切断能力径25～32mm、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		鉄筋曲げ機		曲げ能力径25～32mm	3 台	5 台	3 台	5 台	曲げ能力径25～32mm、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		ガス圧接機		圧接能力径25～32mm	3 台	5 台	3 台	5 台			
		電気丸のこ		携帯用もしくはスライド丸のこ	5 台	8 台	5 台	8 台	携帯用もしくはスライド丸のこ、携帯用については電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		携帯用電気かんな		0.4～0.6kW	3 台	5 台	3 台	5 台	0.4～0.6kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		インパクトドライバ		14.4V～18V	6 台	10 台	6 台	10 台	電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		電気ドリル		0.2～0.4kW	5 台	8 台	5 台	8 台	0.2～0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。	
		両頭グラインダ		といし車径200～300mm 集じん機付き。	1 台	1 台	1 台	1 台			
		交流アーク溶接機		12～20kVA(電撃防止器、安全ホルダー、ヘルメット、その他付属品を含む。)	3 台	5 台	3 台	5 台			
		溶接棒乾燥機		50～100kg	1 台	1 台	1 台	1 台			
		パーソナルコンピュータ及びサーバ		ネットワーク環境	30 台	50 台	30 台	50 台			
		カラープリンタ		A3判	2 台	3 台	2 台	3 台			
		カラープリンタ		A2～A0判	1 台	1 台	1 台	1 台			
		空気圧縮機	1.5～2.2kW	1 台	1 台	1 台	1 台				
		シヨベル	各種アタッチメント付き	1 台	1 台	1 台	1 台				
		セオドライト	セオドライトもしくはトータルステーション(標準形)	3 台	5 台	3 台	5 台				
		レベル	標準形	3 台	5 台	3 台	5 台				
		平板測量器	中測板、アリダードの曲率半径1.0～1.5m	3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなったため。		
		電気ハンマ	950～2,100打撃/分	1 台	1 台	1 台	1 台	950～2,100打撃/分、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。		
		運搬用小型自動車	1～2t	1 台	1 台	1 台	1 台				
その他	(工具及び用具類)										
	作業用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	木工用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	鉄筋工作用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	溶接用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	足場		必要数	必要数	必要数	必要数					
	安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具	必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必要なため。			
	(計測器類)										
	計測器類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	(製図用具類)										
	製図器及び製図用具類		必要数	必要数	必要数	必要数					
	(教材類)										
	ソフトウェア		必要数	必要数	必要数	必要数					
模型、掛図等		必要数	必要数	必要数	必要数						

訓練科		現行(平成29年改正)				R3見直し	理由など			
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量					
					高等学校卒業生等 30人を1 訓練単位 として訓練 を行う場合			50人を1 訓練単位 として訓練 を行う場合	中学校卒業生等 30人を1 訓練単位 として訓練 を行う場合	50人を1 訓練単位 として訓練 を行う場合
31 建築施工系	プレハブ建築科	建物その他の工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2
			製図室		135 m ²	220 m ²	135 m ²	220 m ²		申し送り検討事項2
			実習室		500 m ²	600 m ²	600 m ²	750 m ²		申し送り検討事項1 申し送り検討事項2
			工具室		7 m ²	10 m ²	15 m ²	25 m ²		
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3
			倉庫		50 m ²	83 m ²	83 m ²	100 m ²		
			危険物貯蔵庫	消防法の条件を備えること。	10 m ²	10 m ²	10 m ²	10 m ²		
			とぎ場	給・排水設備を含む。	1 式	1 式	1 式	1 式		
			局所排気装置	フード、ダクト、サイクロン、ファン、モータ、焼却装置等を含む。	1 式	1 式	1 式	1 式		
			ぎょう鉄設備	炉、定盤等	1 式	1 式	1 式	1 式		
		機械	手押しかなな盤	加工幅300mm、安全装置付き。	1 台	2 台	1 台	2 台		
			自動かなな盤	加工幅300～600mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			帯のこ盤	のこ車径500mm～750mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			丸のこ盤	のこ車径400mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			昇降盤	のこ車径300～450mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			角のみ盤	のみ寸法30mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			ほぞ取り盤	加工最大ほぞ長さ100mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			ダブルソー	最大切断幅3,000mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			ランニングソー	標準形	1 台	1 台	1 台	1 台		
			携帯用電気かなな	0.4kW	5 台	8 台	8 台	12 台	0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			携帯用電気みぞかなな	0.4～0.6kW	3 台	5 台	5 台	8 台	0.4～0.6kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			電気丸のこ	携帯用もしくはスライド丸のこ	5 台	8 台	5 台	8 台	携帯用もしくはスライド丸のこ、携帯用については電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			携帯用電気角のみ	0.4～0.6kW	3 台	5 台	5 台	8 台		
			インパクトドライバ	14.4V～18V	15 台	25 台	15 台	25 台	電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			接着用油圧プレス	定盤1,000×3,000mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			万能刃物研削盤	研削長さ600mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			両頭グラインダ	といし車径200～300mm 集じん機付き。	1 台	1 台	1 台	1 台		
			エアナイラ	標準形	3 台	5 台	5 台	8 台	くぎ打ち機(エア式)	他科と合わせるため
			交流アーク溶接機	12～30kVA(電撃防止器、安全ホルダー、ヘルメット、その他付属品を含む。)	2 台	3 台	3 台	5 台		
			エンジンウエルダ	40～250A	1 台	1 台	1 台	1 台		
			溶接棒乾燥器	乾燥量50kg	1 台	1 台	1 台	1 台		
			直立ボール盤	振り400～550mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			車上ボール盤	穴あけ能力13mm	2 台	3 台	3 台	5 台		
			高速といし切断機	2.2kW	1 台	1 台	1 台	1 台		
			ディスクグラインダ	0.2～0.4kW	3 台	5 台	5 台	8 台	0.2～0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			ポータブルサンダ	0.2～0.4kW	3 台	5 台	5 台	8 台	0.2～0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			電気ドリル	0.2～0.4kW	3 台	5 台	5 台	8 台	0.2～0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			インパクトレンチ	締付けボルト径 10～20mm	2 台	3 台	3 台	5 台	締付けボルト径 10～20mm、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			携帯用電気シャー	0.2～0.4kW	1 台	1 台	1 台	1 台	0.2～0.4kW、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
			スケヤシャー	切断能力6mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			レバシャー	6×200mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			万能折曲げ機	折曲げ長さ3,000mm	1 台	1 台	1 台	1 台		
			鉄筋切断機	標準形	1 台	2 台	1 台	2 台	標準形、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。
鉄筋曲げ機	標準形	1 台	2 台	1 台	2 台	標準形、電源コード式もしくは充電式	現場での使用頻度が高く、安全面や操作性を考慮して充電式の導入を可能とした。			
オイルジャッキ	30～50kN	2 台	2 台	2 台	2 台					
空気圧縮機	0.75～1.5kW	2 台	2 台	2 台	2 台					
コンクリートミキサ	0.06～0.12m ³	1 台	1 台	1 台	1 台					
モルタルミキサ	0.03～0.09m ³	1 台	1 台	1 台	1 台					
ランマ	重量50～60kg	1 台	1 台	1 台	1 台					
パーソナルコンピュータ及びサーバ	ネットワーク環境	30 台	50 台	30 台	50 台					
カラープリンタ	A3判	2 台	3 台	2 台	3 台					
カラープリンタ	A2～A0判	1 台	1 台	1 台	1 台					
セオドライト	セオドライトもしくはトータルステーション(標準形)	3 台	5 台	3 台	5 台					
レベル	標準形	2 台 3	3 台 5	3 台 3	3 台 5	→3 5 3 5 へ台数変更	誤記載のため修正。			
平板測量器	中測板、アリダードの曲率半径 ±0.4～±5m	3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなったため。			
小形デリック	20kN、ブーム長さ6m	1 台	1 台	1 台	1 台					
運搬用小型自動車	1～2t	1 台	1 台	1 台	1 台					

		その他	(工具及び用具類)							
			作業用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			木工用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			鉄筋工作用工具類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			足場		必要数	必要数	必要数	必要数		
			安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具	必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必要なため。
			(計測器類)				必要数			
			計測器類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			(製図用具類)							
			製図器及び製図用具類		必要数	必要数	必要数	必要数		
			(教材類)							
			ソフトウェア		必要数	必要数	必要数	必要数		
			模型、掛図等		必要数	必要数	必要数	必要数		

建築施工系 設備の細目 R3 新旧対照表 (赤字は変更、追加部分)

資料2

訓練科		現行(平成29年改正)						R3見直し	理由など	
訓練系	専攻科	種別	名称	摘要	数量					
					高等学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合	中学校卒業者等 30人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合			50人を1 訓練単位と して訓練を 行う場合
31 建築施工系	建築設計科	建物その他の 工作物	教室		60 m ²	100 m ²	60 m ²	100 m ²		申し送り検討事項2
			製図室		205 m ²	330 m ²	335 m ²	550 m ²		申し送り検討事項2
			更衣室		15 m ²	22 m ²	25 m ²	38 m ²		申し送り検討事項3
			倉庫		15 m ²	20 m ²	20 m ²	33 m ²		
			機械	製図機械	A0判用	30 台	50 台	60 台	100 台	
		パーソナルコンピュー タ及びサーバ	ネットワーク環境		30 台	50 台	30 台	50 台		
		カラープリンタ	A3判		3 台	5 台	3 台	5 台		
		カラープリンタ	A0判		1 台	2 台	1 台	2 台		
		複写機	A0判		2 台	2 台	2 台	2 台		
		セオドライト	セオドライトもしくはトータルス テーション(標準形)		5 台 3	8 台 5	8 台 3	15 台 5	台数変更 →3 5 3 5	誤記載のため修正
		レベル	標準形		5 台 3	8 台 5	8 台 3	15 台 5	台数変更 →3 5 3 5	誤記載のため修正
		平板測量器	中測板、アリダードの曲率半径 1.0~1.5m		3 台	5 台	3 台	5 台	項目削除	現場で使用されなくなっ たため。
		黒板用製図機械	標準形		1 台	1 台	2 台	2 台		
		その他	(工具及び用具類)							
		器具類			必要数	必要数	必要数	必要数		
		安全関係用具類	ヘルメット、墜落制止用器具		必要数	必要数	必要数	必要数	項目追加	安全な訓練の実施に必 要なため。
		(計測器類)								
		計測器類			必要数	必要数	必要数	必要数		
		(製図用具類)								
		製図器及び製図用具 類			必要数	必要数	必要数	必要数		
		(教材類)								
		ソフトウェア			必要数	必要数	必要数	必要数		
		家屋、各種継ぎ手、 仕口等の模型、掛図			必要数	必要数	必要数	必要数		

項目	次回基礎研究会への申し送り検討事項
1 機械実習場の設置について	<p>現在の設備の細目に規定されている「実習場」の実態は、施工実習を行う「実習場」のみの用途ではなく、据え置き型の木工機械が設置されている「機械実習場」も兼ねている。</p> <p>木工機械を設置するのに必要な面積は、類似した訓練科の木工科を参考にすると、高等学校卒業者等で30人を1訓練単位として訓練を行う場合、機械実習場345㎡、実習場180㎡、合計525㎡が必要であると規定されている。</p> <p>この木工科の機械実習場と実習場の合計面積525㎡は、木造建築科の30人を1訓練単位として訓練を行う場合の実習場面積330㎡と比較して、相当広い空間である。また、木工科と木造建築科の設備細目に記載されている木工機械の10種類が共通していることが、両科の設備細目から分かる。以上のことから、木造建築科の「実習場」における木工機械の設置スペースは、実習スペースを圧迫していると言える。</p> <p>令和3年度の基礎研究会では、結論を出すことはできなかったが、建築施工系で、実習場に据え置き型の木工機械を設置する必要がある科の設備細目に、機械実習場を別途追加する検討・議論を引き続き行う必要があると考える。</p>
2 教室・実習場の空調、換気設備について	<p>教室・実習場の設備細目に、空調設備・換気設備の追加要望が多数あったが、令和3年度の基礎研究会では、結論を出すことができなかった。しかし、熱中症予防、新型コロナウイルス感染防止の観点などから、引き続き検討・議論を行う必要があると考える。</p>
3 更衣室の面積について	<p>更衣室面積の拡大、室数の増加の要望があったが、令和3年度の基礎研究会では結論を出すことができなかった。しかし、女性訓練生の増加やLGBTなど多様な訓練生が増えることが予想されること、新型コロナウイルス感染防止の3蜜回避の観点などから、引き続き検討・議論を行う必要があると考える。</p>